



# シンフォニー



ご挨拶

社会福祉法人 横浜市社会事業協会  
理事長 佐々木 寛志

当法人は 1981 年 3 月の設立から今年で 39 年となります。当初は「横浜中央浩生館」の受託運営から始まりましたが、その後、年を追って事業分野は拡大し、施設数や職員数も大きく増えました。法人では平成 21~30 年度を計画期間とする「10 年プラン」を掲げて事業を推進してきましたが、この度、現時点で改めて法人の経営課題を整理し、これからの 10 年間の中期計画を策定することとしました。各事業所・職場の意見を聴き、理事会・評議員会に諮り、2020 年 4 月に公表の予定です。広く皆さまからご意見をいただきたいと思ひます。

2014 年には厚労省により「社会福祉法人のあり方等に関する検討会」が行われ、いま社会福祉法人制度改革が進められています。改正の主な内容は、「経営組織のガバナンス強化」「事業運営の透明性の向上」「財務規律の強化」「地域における公益的な取組を実施する責務」「福祉人材の確保の促進」などです。当法人としても、これらの課題を念頭に置く必要があります。

もとより社会福祉法人の役割は、安定的・継続的に利用者の方々により良いサービスを提供し、地域・社会に貢献することです。新しい「10 年プラン」(仮称)では、当法人として、現状を踏まえ将来を見据えた課題を整理し、中長期的な事業目標を定めます。策定方針案では、次の 4 項目の柱建てをしました。

- 1 安全、安心で快適なサービスの提供
- 2 地域への貢献、福祉ニーズの反映
- 3 経営の安定とサービスの向上
- 4 人材の育成、働きやすい職場づくり

「10 年プラン」は、役職員一人ひとりが力を合わせ、組織として行動していく指針となります。そして、各事業所において年度毎の事業を進めながら、法人として将来にわたる安定した財務基盤づくり、すべての職員が力を発揮する組織づくりなど経営基盤を強化し、利用者の方々や関係機関からのいっそうの信頼構築に繋げていきます。

皆さまの変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。



# 目次



ご挨拶(表紙)

事業報告・決算書……………1、2



事業計画・資金収支予算書…3、4、5

<事業所紹介>

更生施設横浜市中心浩生館…6

よこはまりバーサイド泉…7

横浜市大岡地域ケアプラザ…8

横浜市蓑沢地域ケアプラザ…9

横浜市保土ヶ谷区生活支援センター…10

居宅サポート・リバーサイド泉…11

よこはまりバーサイド泉Ⅱ 光梨…12

横浜市鶴見区生活支援センター…13

よこはまりバーサイド泉Ⅲ のぞみ・ひまわり…14

横浜市多機能型拠点 こまち…15

相談支援事業所…16

法人本部事務局…17

グループホーム アンダール…18



## 平成30年度 事業報告（抜粋）

### 重点目標に対しての達成状況

- ① 職員一人ひとりが働きやすい職場環境の構築
- ・職員の資格取得を支援するための制度の検討を行った。平成31年度より制度の運用を開始することとなった。
- ② 健康経営の推進
- ・昨年度に引き続きEAP（従業員支援プログラム）を実施し、心の健康づくりについて職員のサポートを行った。
- ③ IT推進室
- ・法人及び各事業所のホームページの統一化及びウェブアクセシビリティ対応の準備を行った。平成31年度より運用を開始することとなった。

## 平成30年度 決算書（抜粋）

資金収支計算書（平成30年4月1日～平成31年3月31日 法人合算）（単位：円）

勘定科目	予算 (A)	決算 (B)	差異(A)-(B)
<b>事業活動による収支</b>			
収入 事業活動収入計 (1)	2,270,964,720	2,270,719,378	245,342
支出 事業活動支出計 (2)	2,192,858,900	2,093,628,575	99,230,325
事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	78,105,820	177,090,803	-98,984,983
<b>施設整備等による収支</b>			
収入 施設整備等収入計 (4)	1,432,000	1,440,680	-8,680
支出 施設整備等支出計 (5)	43,771,000	53,506,956	-9,735,956
施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	-42,339,000	-52,066,276	9,727,276
<b>その他の活動による収支</b>			
収入 その他の活動による収入計 (7)	328,753,000	16,352,966	312,400,034
支出 その他の活動による収出計 (8)	372,608,000	57,343,930	315,264,070
その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	-43,855,000	-40,990,964	-2,864,036
予備費支出 (10)	0	-	0
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)	-8,088,180	84,033,563	-92,121,743
前期末支払資金残高 (12)	0	649,100,745	-649,100,745
当期末支払資金残高 (11) + (12)	-8,088,180	733,134,308	-741,222,488

事業活動収支計算書（平成30年4月1日～平成31年3月31日 法人合算）（単位：円）

勘定科目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減(A)-(B)
<b>サービス活動増減の部</b>				
収益	サービス活動収益計 (1)	2,255,971,250	2,041,381,957	214,589,293
費用	サービス活動費用計 (2)	2,170,179,653	2,125,656,546	44,523,107
サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)		85,791,597	-84,274,589	170,066,186
<b>サービス活動外増減の部</b>				
収益	サービス活動外収益計 (4)	14,748,128	14,594,150	153,978
費用	サービス活動外費用計 (5)	3,635,996	2,321,979	1,314,017
サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)		11,112,132	12,272,171	-1,160,039
経常増減差額 (7) = (3) + (6)		96,903,729	-72,002,418	168,906,147
<b>特別増減の部</b>				
収益	特別収益計 (8)	1,611,212	5,595,917	-3,984,705
費用	特別費用計 (9)	830,625	1,498,462	-667,837
特別増減差額 (10) = (8) - (9)		780,587	4,097,455	-3,316,868
税引前当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)		97,684,316	-67,904,963	165,589,279
法人税、住民税及び事業税 (12)		0	0	0
法人税等調整額 (13)		0	0	0
当期活動増減差額 (14) = (11) - (12) - (13)		97,684,316	-67,904,963	165,589,279
<b>繰越活動増減差額の部</b>				
前期繰越活動増減差額 (15)		499,618,401	567,363,364	-67,744,963
当期末繰越活動増減差額 (16) = (14) + (15)		597,302,717	499,458,401	97,844,316
基本金取崩額 (17)		0	0	0
その他の積立金取崩額 (18)		1,064,184	600,000	464,184
その他の積立金積立額 (19)		740,011	440,000	300,011
次期繰越活動増減差額 (20) = (16) + (17) + (18) - (19)		597,626,890	499,618,401	98,008,489

貸借対照表（平成31年3月31日現在 法人合算）（単位：円）

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	835,381,265	流動負債	217,663,098
		固定負債	498,698,305
固定資産	1,632,413,784	負債合計	716,361,403
		純資産	1,153,806,756
合計	2,467,795,049	次期繰越活動増減差額	597,626,890
		合計	2,467,795,049

## 令和元年度 事業計画（抜粋）

<b>基本方針</b>
<p>令和元年度は、新規事業所の開設予定はないものの、泉区内で運営中の相談支援事業所3事業所を統合し機能強化するとともに、インカルの利用定員を20名から40名に引き上げ、利用者のニーズに応じた事業展開を図る。</p> <p>その一方、ご利用者様へ安定したサービスを提供するためには、職員一人ひとりが健康でいきいきと働き続けることができる職場環境の構築が重要となってくる。令和元年度は、そのために必要な対策を講じていく。</p>
<b>重点目標</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>① 職員一人ひとりが働きやすい職場環境の構築</li><li>② 職員採用・定着支援の強化</li><li>③ 健康経営の推進</li><li>④ IT推進室<ul style="list-style-type: none"><li>・ホームページのリニューアル</li></ul></li></ul>
<b>目標達成のための対応策</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>① 職員一人ひとりが働きやすい職場環境の構築<ul style="list-style-type: none"><li>(ア) 職員のパワーハラスメント防止措置の義務化への流れを受けて、必要となる対策を整備する。</li><li>(イ) 職員の資格取得を支援するための制度を整備する。</li><li>(ウ) パートタイム・有期雇用労働法の改正（2020年4月）を踏まえ、非正規職員の待遇見直しに向けた検討を行う。</li><li>(エ) 年次有給休暇の取得を推進し、年10日以上有給休暇を付与する職員には、最低5日の年次有給休暇取得をさせる。</li></ul></li><li>② 職員採用・定着支援の強化<ul style="list-style-type: none"><li>本部事務局総務課に新たに人事係を設ける。人事係では、採用活動及び職員定着に向けた諸活動を行う。特に新卒の新採用職員に対しては、定期的な面接、研修機会の設定により、きめ細やかな定着支援を行う。</li></ul></li><li>③ 健康経営の推進<ul style="list-style-type: none"><li>昨年度に引き続き、よこはまウォーキングポイントに事業所単位で参加し、歩くことによる健康づくりを推奨する。</li></ul></li><li>④ IT推進室<ul style="list-style-type: none"><li>・ホームページのリニューアル<ul style="list-style-type: none"><li>4月より法人、横浜市指定管理の5事業所及び横浜市多機能型拠点こまちのホームページを、年内に全事業所のホームページをウェブアクセシビリティに対応したリニューアルを行う。</li></ul></li></ul></li></ul>



## 令和元年度 資金収支予算書（当初）（抜粋）

（単位：千円）

勘定科目		当年度予算額	次期予算額	増減
事業活動による収支				
収 入	介護保険事業収入	247,710	251,030	3,320
	指定管理料収入	390,964	403,237	12,273
	就労支援事業収入	37,266	20,998	-16,268
	障害福祉サービス等事業収入	1,524,504	1,669,347	144,843
	生活保護事業収入	12,849	16,300	3,451
	医療事業収入	43,761	55,711	11,950
	その他の事業収入	720	780	60
	経常経費寄附金収入	90	0	-90
	受取利息配当金収入	2,380	2,447	67
	その他の収入	10,721	10,054	-667
	事業活動収入計（1）	2,270,965	2,429,904	158,939
支 出	人件費支出	1,643,365	1,710,853	67,489
	事業費支出	212,476	206,043	-6,433
	事務費支出	315,313	347,036	31,723
	就労支援事業支出	19,275	20,700	1,425
	支払利息支出	1,553	1,337	-216
	その他の支出	877	1,006	129
	事業活動支出計（2）	2,192,859	2,286,975	94,116
事業活動資金収支差額（3）=（1）-（2）	78,106	142,929	64,823	
施設整備等による収支				
収 入	施設整備等補助金収入	1,432	1,000	-432
	施設整備等収入計（4）	1,432	1,000	-432
支 出	設備資金借入金元金償還支出	4,760	7,520	2,760
	固定資産取得支出	9,430	26,244	16,814
	ファイナンス・リース債務の返済支出	29,581	30,230	649
	施設整備等支出計（5）	43,771	63,994	20,223
施設整備等資金収支差額（6）=（4）-（5）	-42,339	-62,994	-20,655	
その他の活動による収支				
	積立資産取崩収入	15,153	1,000	-14,153
	拠点区分間長期借入金収入	106,000	86,000	-20,000

勘定科目		当年度予算額	次期予算額	増減
収 入	事業区分間繰入金収入	0	860	860
	拠点区分間繰入金収入	177,113	150,656	-26,457
	サービス区分間繰入金収入	30,487	49,630	19,143
	その他の活動による収入計(7)	328,753	288,146	-40,607
支 出	長期運営資金借入金元金償還支出	36,964	38,704	1,740
	積立資産支出	22,044	12,134	-9,910
	拠点区分間長期貸付金支出	106,000	86,000	-20,000
	事業区分間繰入金支出	0	860	860
	拠点区分間繰入金支出	177,113	150,656	-26,457
	サービス区分間繰入金支出	30,487	49,630	19,143
	その他の活動支出計(8)	372,608	337,984	-34,624
	その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	-43,855	-49,838	-5,983
予備費支出(10)		0	0	0
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)		-8,088	30,097	38,185
前期末支払資金残高(12)		0	0	0
当期末支払資金残高(11) + (12)		-8,088	30,097	38,185

# 横浜市中央浩生館

## 事業所紹介・魅力

横浜市中央浩生館は生活保護法に基づいた更生施設です。中央浩生館は身体上又は精神上の障害により日常生活を営むことが困難な方を対象に自立への支援を行う施設です。入所したご利用者様の就労支援、安定した生活に向けた支援を行っています。障害をお持ちの方、アルコール依存症の方、失業等で居所を無くした方などが入所し自立に向けた取り組みを行っています。在所期間は平均2～2年半となっています。原則として18歳以上65歳未満の方を対象としています。当館を自立退所してアパートやグループホームに入居し、社会復帰を目指していきます。更生施設の機能としては利用を継続する中で、ご利用者様の生活能力、作業能力、生活の中で抱える困難等を見極め、ご利用者様や関係機関と協議しながら、社会復帰に向けての支援をします。また担当職員と個別支援計画を作成し、アセスメント、モニタリングを繰り返してご利用者様ご本人のニーズを充足します。自立に向けてのモチベーションを保つ支援として、必要に応じて通院同行、服薬の施設管理など、医療に関するサポートも行います。他にも館内作業を中心として生活リズムの改善、金銭の施設管理等の身近な生活支援も実施し、生活の立て直しを目指します。



食事メニュー



お部屋の様子

中央浩生館ご利用者様にインタビュー

### Q1 好きなところは？

食事が美味しく、栄養のあるものがとれるため健康的な生活を毎日送る事ができています。減塩のため食事等も配慮してもらっているのが助かっています。

### Q2 サービスを実際につかってみて？

就寝、TV時間を守り規則正しい生活を送る難しさを知りました。中々、慣れるのには苦労しましたが、少しずつ習慣として慣れてきているので、頑張っていきたいと思います。

### Q3 好きな活動は？

外部での清掃活動を行っているので地域の方々との交流をしています。毎回ありがとうございますと感謝の言葉を頂いているので今後も地域住民の方と協力しながら清掃活動に一生懸命取り組みます。

## 1日の流れ

8:30～9:30

職員出勤、昨日の引継ぎ、職員間での作業内容確認。

9:15～12:00

利用者の方々館内作業開始。利用者の方との相談、訪問実施。

13:00～

午後の作業開始。面接、訪問実施。

16:30～

利用者の館内作業終了。

17:30～職員の業務終了。

行事・レク

カラオケ、ボウリング大会、餅つき、バスハイク、映画鑑賞



※カップヌードルミュージアムでの様子



# よこはまりバーサイド泉

## 事業所紹介・魅力

よこはまりバーサイド泉は主に常時介護を必要とする重度の障害をお持ちの方を対象としており、施設入所支援では日中・夜間など生活全般の支援を行っています。地域で生活する障害者には生活介護（デイサービス）、短期入所、日中一時支援などのサービスがあります。

放課後等デイサービスわかばでは、重症心身障害児者が活動を通して社会性を育み、自分でできることを増やせるよう支援しています。

よこはまりバーサイド泉の魅力は日中活動です。普段は散歩・紙芝居・歌・映画鑑賞・季節に合わせた活動（足湯やお花見など）を行っています。定期的に地域のボランティアさんを講師としてお招きし、書道・パソコン講座・フラワーアレンジメント・塗り絵・貼り絵・クラフトなども開催しています。ご利用者様の中には、活動を楽しみにしている方もとても多く、デイルームがいっぱいになります。毎月クラフトで作成する季節のお花の飾りが、施設を華やかに彩ってくれています！



## ご利用者様の生の声

### (施設入所・生活介護(デイサービス)のご利用者様)

#### ・好きなところはどこ？

入所：お祭り・クリスマス会など行事があるところ。

デイ：食事がおいしい・お風呂

#### ・サービスを実際に使ってみて良かったことは？

入所：自由な時間が多いところ。

デイ：いろいろな活動ができるところ。

#### ・日中活動での楽しみは？

入所：活動（制作）・おやつ時間・お散歩・外注食

デイ：活動・ご利用者さんとお話すること。



## 入所職員の日！

(早番)

【早番】(7:00~16:00)

### 07:00 早番出勤 起床介助

服の着替えのお手伝いや髭剃り・顔を拭くなど整容します。

### 07:40 朝食介助

自分で食べることが出来ない人のお手伝いをします。それぞれのご利用者様に合った食事形態（常食・刻み・ミキサー）で提供します。

### 08:45 排泄介助

トイレに行き、排泄のお手伝いをします。体調にいつもとお変わりないかも確認します。

### 10:00 お茶介助

とろみを入れるなどそれぞれのご利用者様に合った、お茶を提供します。

### 11:00 排泄介助

### 12:00 休憩(1時間)

(平日) 13:00~16:00 入浴介助

お風呂は一般浴・特殊浴・シャワー浴の3種類に分かれており、それぞれご利用者様にあったお風呂を提供しています。

ご利用者様もとても楽しみにしている方が多いです！

(休日) 14:00~16:00

買い物外出・おやつ

日曜日にはご利用者様と買い物に行きます。日用品・おやつ購入、アイスを食べに行きます。買い物へ行かれない方は、おやつを食べられる方やお茶をのんでゆっくり過ごしてい

# 横浜市大岡地域ケアプラザ

## 地域の方々に支えられて26年



横浜市大岡地域ケアプラザは、地域の皆様が住み慣れた地域でいつまでも健康で安心して暮らせるようお手伝いする福祉・保健活動の施設です。

平成5年に南区で開所し、地域の方々に支えられて現在に至っています。ケアプラザのデイサービスや高齢者支援、障害児余暇支援、子育て支援などの地域交流事業は、地域のボランティアの皆様のご協力により成り立っています。

今後、介護が必要な方を取り巻く環境はますます厳しくなります。ケアプラザでは、事業や地域の社会資源を活用して元気に生活していただけるよう、ボランティアの皆様と一緒に頑張っていきたいと考えます。

## ご利用者様の生の声

妊娠中のママたちを対象に「マタニティヨガ教室」を定期的に行っています！今回は、ヨガのご利用者様にお話を伺ってみました！

### Q1 大岡の好きなのところは？

明るく優しい雰囲気。スタッフの感じも良い。

### Q2 教室に来て良かったことは？

心身ともにリラックスできたこと。他にも、病院で詳しく教われなかったことを教えてくれたりなど、ためになることがいっぱい。運動不足解消にもなった。

### Q3 地域の中で大岡はどんな存在？

近くにあると安心感がある。これからも関わってきたい。

## 新人職員の日



小川 和代  
(おがわ かずよ)  
生活相談員



嶋崎 ゆり  
(しまさき ゆり)  
生活支援コーディネーター



# 横浜市箕沢地域ケアプラザ

## 事業所紹介・魅力

横浜市中区にある箕沢地域ケアプラザは、横浜を代表する名所のひとつ根岸森林公園近くにあり、地域の福祉・保健の拠点として地域包括支援センター・

地域活動交流・生活支援事業・

通所介護・居宅介護支援を

行っております。

### 地域の方は健康志向！



東京 2020 オリンピック・パラリンピック、野球とソフトボールが中区の横浜スタジアムで開催されます。

そこでオリンピックを盛り上げようと地域では身体を動かすイベントが盛んに行われております。

ケアプラザが主催する『八起会』(高年齢者転倒骨折予防教室・月2回実施)も毎月大賑わいで、地域の方の健康に対する意識の高さもうかがえます。

前半は体操、身体を動かしたあと全員で輪になり歌を唄いながらボール回しをしたり、時には競い合う事も…。その一体感は八起会ならではの、八起会をきっかけにできたお友達と来館される姿もみられるようになりました。

箕沢地域ケアプラザは、地域の方の健康づくりと、人と人を繋げる架け橋として、さまざまな活動を実施しております。

## 参加者様の生の声

### 八起会参加者様より

#### 1.好きなところは？

- ・八起会に来ると、仲間に会えること。
- ・みんなと一緒に身体を動かし、話もできること。

#### 2.八起会に参加してみて良かったことは？

- ・身体を動かす事が好きになった。
- ・健康づくりを目的とした共通の友だちができたこと。

#### 3.どのような活動に興味がありますか？

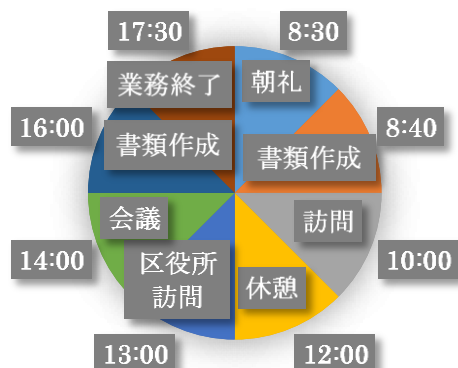
- ・いつまでも元気でいたいから運動がしたい。
- ・一人暮らしなので、みんなとわきあいあいと食事がしたい。

## 職員の1日

### 通所介護



### 居宅介護支援



### 地域包括支援センター





# 保土ヶ谷区精神障害者生活支援センター

## 事業所紹介・魅力



相鉄線星川駅から徒歩2分。「かるがも」という複合館の4階にあります。ここでは、地域生活の維持や地域生活における問題解決、地域ネットワークの構築といった機能と役割を持ち、アウトリーチや計画相談など

の事業に力を入れております。今年の7月からは市内全区のセンターの標準化に向け、開館時間等が変わりました。時代の変化とともにセンターも飛躍できるよう取り組んでおります。今後ともよろしく願いいたします☆☆

## ご利用者様の生の声

Q1、どのようにセンターを利用されていますか？

Q2、センターのいいところ

Q3、センターを利用して良かったこと



A1、夕食を食べに来ることが多い。  
A2、やっぱり食事ですね！  
A3、体の調子が良くなった。

A1、イベントによく参加しています。  
A2、静養室(畳の個室)もあるので落ち着く。  
A3、アートのイベントに参加したときよく個性を褒めてもらえるところ。



A1、ずっと家の中にいたけど作業所を紹介してもらった。  
A2、美味しい手作りご飯を食べることができた。  
A3、作業所に通えたから工賃をもらうことができた。

A1、電話や自宅訪問。買い物にも付き合ってもらっています。  
A2、職員さんが親身になってくれる。  
A3、話を聞いてもらうだけでも落ち着くことがあります。ありがとうございます！



## とある職員の日

出勤



おはよう  
ございます

訪問

単身で生活されている方が一人暮らしできるようにサポートします。

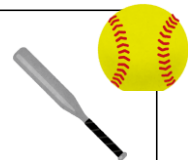
♪お昼休憩♪

引き継ぎ

早番と遅番とで午前中どんなことがあったのかなど共有します

イベント

センターには  
・ソフトボール大会  
・お菓子作り  
・パソコン教室  
などなどあります



電話相談

電話での相談をお受けすることもできます  
お会いできるきっかけになったらいいなあと思っています

夕食サービス

一食400円！ボリュームたっぷり栄養満点、調理さんお手製料理を提供しています  
いい匂いを嗅ぎながら退勤します

# 居宅サポート・リバーサイド泉

## 事業所紹介・魅力

居宅サポート・リバーサイド泉です。私たちの事業所では、2つの事業を実施・運営しています。

1つは「ホームヘルプ関連事業」です。こちらは、障害者グループホームや一般家庭に私たちの事業所のヘルパーが訪問し、起床・入浴・食事等の身体介護や家事全般の介助を行います。また、通院や余暇支援を目的とした外出同行をさせて頂いております。

もう1つが「共同生活援助事業」です。こちらは、グループホームの運営になります。泉区和泉町内に身体障害者のグループホーム7軒（男性4軒、女性3軒）、精神・知的障害者グループホーム2軒、私たちの事業所では、計9軒のグループホームの運営をしております。

これらの事業が連携・協力し合い、ご利用者様へスムーズかつ安全なサービス提供ができるよう日々、業務に取り組んでいます。

## ご利用者様の生の声

Q1.こちらの施設で好きな所はありますか？

A.職員によるけど、働いてる職員の人柄が好きかな。面白い人もいるし。ここで暮らす中で、職員さんって家族みたいなものでね、一生懸命やってくれる人がいるとすごく「ありがたいなー。」って思うんだよ。

Q2.入居(サービス利用)されて良かった事は？

A.自分だけの部屋があるってのが、良かったね。知らない人とおんなじ場所にいる(暮らす)ってのは大変だけど、それも良いのかなって思う。

Q3.筆者が夜勤時に作る夕食で美味しかった物はありますか？

A.、、お米かな。「おかず」「汁物」とかは、たまに美味しいね。

満を持して、自身の料理について伺い終えた筆者は、次こそはと甲子園の土を悔し涙を浮かべ持ち帰るように自宅への帰路につきました。

## 私の1日

筆者は世話人をしています。  
仕事内容は、利用者の地域生活のサポートです。

日によって勤務形態が違い、早番・遅番・**夜勤**等があります。

今回は、夜勤時の私の『1日』を紹介させていただきます。

## これが夜勤です！

am10:00 起床

pm12:30 出勤

14:00 事務所到着



こちらが事務所です！

\_\_\_\_\_ 夜勤スタート！ \_\_\_\_\_

17:00 夕食準備

18:00 ご利用者様へ夕食提供

19:00 ご利用者様との交流

20:00 掃除等

22:00 ご利用者様就寝

0:00 夜勤者休憩



翌朝、、、

am5:00 朝食準備

6:00 ご利用者様へ朝食提供

7:00 掃除等



こちらがホームです！

\_\_\_\_\_ 夜勤終了！ \_\_\_\_\_

8:00 事務所へ帰社

11:00 勤務終了！





## よこはまりバーサイド泉Ⅱ光梨

### 事業所紹介・魅力

#### ひろがろう・かがやこう・りんりんと

##### ～笑顔あふれる活動・支援をめざして～

光梨では生活介護・日中一時支援事業を地域の方々との繋がりを大切にしながら実施しています。現在、光梨のデイサービスでは52名の利用登録があり毎日平均21名の方が通所されています。

私達は、「笑顔があふれ、楽しんで参加できる」「可能性を広げる事ができ、充実感を得られる」活動・支援を提供できるよう日々事業を展開しています。

ご利用者の自主性を伸ばす事を活動のテーマとして「創作・頭脳・表現・音楽・運動・ケア」の活動と「作業」を複数組み合わせ提供し、その中から自分がやってみたい活動に参加するという形を取っています。

またクラブ活動では皆さんがより楽しく参加できるよう、ご利用者様と職員で見直しを図り新しいクラブも発足させました。

今後ご利用者のアイデアを参考に、様々な活動展開ができるよう、ご利用者様・ご家族そして職員が一丸となって光梨を盛り上げていきたいと思っております！！

### ご利用者様の生の声

#### Q1 光梨の好きなところはどこですか？

- ・賑やかなところ。
- ・人と人の距離が近くてコミュニケーションが取りやすいところ。
- ・食事(特に麺類！絶品だと思う。)
- ・ホールで皆で活動するのが好き！(特にカラオケ)等々

#### Q2 サービスを実際に使ってみて良かったことは？

- ・作業を頑張ると還元がきちんとされるので励みになる。
- ・職員がアットホームな感じが家にいるような感じでいい。
- ・普段出来ない事(講座や作業)が出来て色々発見出来る。
- ・小さなことでも、話を聞いてくれて、親身になって考えてくれるところがいい。等々

#### Q3 光梨にあっという間〜と思うものはありますか？

- ・体を使って遊べるもの(エアートランポリンとか)
- ・トイレが少ないからトイレスペース
- ・スタッフがもっとほしい！！等々

### 光梨スタッフの1日

#### 8:00 送迎開始

送迎車 2〜3台でご利用者様の自宅までお迎えにGO!

#### 8:45〜ご利用者様受け入れ

来所された方の受け入れをしていきます。

看護師は朝の健康チェック!

#### 10:20 ご利用者様も集合しての朝の会

職員も一緒にラジオ体操をして一日の始まりです。

#### 10:25〜11:15 午前中の活動時間

活動チーム、作業チームに分かれて活動をすすめていきます。

#### 11:15〜昼食準備

#### 11:50〜ご利用者様昼食時間

#### 14:00〜14:35 午後の活動時間



午後は活動時間が短いので、担当さんの腕の見せどころ!

#### 14:35〜15:00 送迎準備

#### 15:00〜送迎開始と室内清掃&翌日準備



#### 16:50 帰りの会

一日のご利用者様のご様子や、反省事項を共有する時間を作っています。

#### 17:00 退勤

おつかれさまでしたー!

# 横浜市鶴見区精神障害者生活支援センター

## 共生社会の実現に向けて



鶴見区生活支援センターは、今年8年目を迎えます。当センターでは、「基本相談支援事業」「計画相談支援事業」「自立生活アシスタント事業」「地域移行・地域定着支援事業」「自立生活援助事業」を実施しています。その中でも、基本相談支援事業は、地域の方や当事者の方々の

身近な相談をお受けしたり、共に様々な行事を開催しています。特にライブイベントは、開所からずっと継続しており、音楽の力の素晴らしさを実感しています。

また、町内会の方々と夏祭りを毎年開催しています。ご利用者様と職員が一丸となり、地域の子供達の夏の思い出作りに貢献しています。

センターの夏祭りに来てくれた子供たちが、大人になった時に、子供の頃の体験を通して精神障害の理解を深めてくれることを願い継続しています。そのような芽が出ることを願い、種まきを続けていくことが地域共生社会の実現に繋がっていくと信じています。これからも持ち味であるチームワークを発揮し、実践を続けていきたいと思ひます。



## ご利用者様の生の声

ご利用者様3名にインタビューさせていただきました！

### Q、センターの好きなところは？

- A ・フリースペースでご飯を食べたり音楽を聴けたり、他の人と話せる。
- A ・好きな時間に利用出来て、出入り自由で気楽に利用できる。
- ・知り合いがたくさんいる、できたこと。

### Q、サービスを実際に使ってみて良かったところは？

- A ・センターを使うと、お金のことや生活のことが安心できる。
- ・相談も出来て、とても助かり、仲間ができる。
- A ・生活の目標が出来たり、日々の暮らし方が少し変わってきた。
- 計画相談に感謝している。

### Q、鶴見区の良いところ・おすすめは？

- A ・トレッサは色々なお店が入っていて色々な買い物が出来ていいと思う。
- A ・鶴見川を歩くのは気持ち良い。
- ・歴史ある総持寺や四季が楽しめる三ツ池公園はおすすめスポット。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました！

## センターの1日

### 8:45 早番出勤！

センター開所の準備が終わり次第、ケースの引継ぎや事務連絡、外出予定の確認を行い、1日がスタート！



### 10:30 センター開所！

所内では面談や電話相談、日々のケースの記録、また日中はご利用者様のご自宅や他事業所へお伺いすることもあります。自転車で鶴見区内を駆け巡ります！



センターでは英会話やスポーツ、季節のイベント等、毎月様々なイベントを開催！6月は暑い夏を吹き飛ばそう！と、トルテイヤ祭りを開催しました(^\_^)



### 18:00～19:30 夕食サービス

平日はセンターにて夕食サービスを実施。和食から洋食、中華まで幅広いメニューを提供しています！



# よこはまりバーサイド泉Ⅲのぞみ・ひまわり

## 事業所紹介



障害の重度化、多様化が進んでいると言われています。のぞみ・ひまわりにおいても多様なニーズを持つ障害のある方を受け入れ医療的支援の充実を図るべく支援員・指導員による医療的ケアの拡充の計画も進めています。各職種の連携が

重要であるという事も日々共有して業務に取り組んでいます。

ひまわりでは学齢期にあるご利用者を支援する事業所として各関係機関との連携を大切にしています。それに加えて独自の生活・交流の場であるよう楽しみや成長を感じられる支援を行っています。



のぞみでは、ご利用者様一人ひとりの意思を尊重した上で各々の力や得意な事を引き出せるような支援に心掛けています。また近隣の方々にのぞみを知って頂く為に積極的に地域に出していく事を意識した取り組みもしています。



## のぞみご利用者様の生の声

### Q1.好きなところはどこ？

- ・仲のいい人がいる
- ・ゆっくりできるところがいい
- ・午後に横になれる時間があっていい

### Q2.サービスを実際に使ってみて良かったことは？

- ・時間を有効に使える
- ・色々な人に会えて色々な刺激をもらった

### Q3.印象に残っている事・活動は？

- ・音楽を聴いたこと
- ・レクリエーション
- ・カーリング
- ・カラオケ
- ・日帰り外出



## のぞみ職員の日

### 8:00 始業！送迎開始

施設車両でご利用者様のお宅へお迎えに行きます。



### 10:00 朝の会・午前の活動

ご利用者様が全員揃ったところで朝の会を行い午前の活動を始めます。レクリエーション、散歩、音楽、作業、調理などなどアクティブな活動に取り組みます。



### 12:00 昼食♪

ご利用者様に合った多様な形態の食事が提供されます。「おいしいご飯」と評判です！

### 13:40 午後の活動

午後はマットを敷いて身体を休めたりテーブルに集まっておしゃべりやカードゲームなどを楽しんだりしています。ゆったりとした時間が流れます。

### 15:00 ご利用者様の送り出し・掃除・明日の準備など

施設車両でご利用者様をお送りします。家族送迎や移送サービス、電車などで帰宅されるご利用者様もいます。

### 16:50 帰りの会

各セクションの職員が集まり1日の振り返りを行います。

### 17:00 業務終了

「お疲れ様でした～明日もお願いします！」



# 横浜市多機能型拠点こまち

## 事業所紹介・魅力

横浜市多機能型拠点こまちは、医療的ケアが必要な重症心身障害児者のご利用者様が通所する、市内3館目の多機能型拠点です。開所してからまだ3年目なので、法人の中でもとくに若い施設です。



こまちには、「生活介護・放課後等デイサービス・医療型特定短期入所・医療型日中一時支援・福祉強化型短期入所・訪問看護・相談支援・福祉有償移送サービス・居宅介護・なごみクリニック」の10の事業所があります。未就学の方からご利用できる医療型特定短期入所・医療型日中一時支援、小学校1年生から高校3年生までの方がご利用できる放課後等デイサービス、18歳以上の方がご利用できる生活介護など、とても幅広い世代のご利用者様が通所されているのがこまちな魅力です。



## ご利用者様の生の声



### Q1. こまちな好きなところはどこ？

**A 様とご家族(生活介護・短期入所ご利用):**場所が広く、雰囲気も和気あいあい楽しそうにされているので、本人も楽しく楽しく過ごせているので、安心できる場です。

**B 様とご家族(放課後等デイサービス・医療型特定短期入所ご利用):**広々していて明るくきれいで、清潔感がある。いつもニコニコ優しく対応してくれる。

**C 様(生活介護ご利用):**明るくて、広くて、屋上もある。みんなの体調が悪くなっても医師の武井先生がいて安心。

### Q2. こまちなサービスを実際に使ってみて良かったことは？

**A 様:**外泊に慣れていなかったが短期入所も嬉しそうなお表情をみせるようになりました。また、本人の気持ちも尊重して下さるので、成長できています。

**B 様:**いろいろな要望に柔軟に対応してくれる。相談のスタッフが最初に家まで来てくれて、親身になってくれて安心感が持てた。

**C 様:**たくさんナース、スタッフがいて、なにかやるときにちゃんと本人に確認してやっているところ。

### Q3. これからのこまちな期待することは？

**A 様:**いろいろなことにチャレンジして欲しい。他の施設などの良さそうなところも取り入れて、こまちならではのものができたら素敵だと思います。

**B 様:**地域との交流や在宅でのくらしの工夫や旅行、外出先の利用しやすいスポットなどいろんな情報が入手できると嬉しいです。

**C 様:**重度の人、ナースがたくさんいるから、在宅の人含めて、もっと外出に行けたらいい。

## 生活介護もみじの1日



8:30 送迎車で、ご自宅までお迎えに行きます。

11:00 ご利用者様がそろって、朝の会が始まります。午前中の時間を使ってリラクゼーションルームでリラックスされるご利用者様も多いです。

とてもリラックスできる  
お部屋です★



12:00 昼食の時間。こまちには厨房があるので、あたたかい食事が提供されます。管理栄養士もいるので栄養バランスもしっかり考えられています。また、ご利用者様によって、様々な食形態で提供されます。

とある日の給食  
(まともペースト)



とある日の給食  
(常食)



14:00 活動の時間です。日替わりでレク・創作・作業などの活動を行います。ペンを持てるご利用者様には、紙を固定したり、握る力があまりないご利用者様には、手添え介助など、ご利用者様一人ひとりに合った介助方法で活動を行います。

15:00 帰りの会をします。その後、水分補給などをして帰る準備をします。

16:00 順番に送迎車に乗り込んで、  
ご自宅へ帰ります。

～1日ありがとうございました☆～

# よこはまりバーサイド泉 相談支援事業所

## 事業所紹介・魅力



今年度から法人内3事業所（よこはまりバーサイド泉、光梨、居宅サポート・リバーサイド泉）を統合し新たに相談事業所をリバーサイド泉に構えました★職員5名、約330名のご利用者様宅や職場、通所等に

お伺いし日々の課題解決に奔走しています。事業所の一日は某理事長の健康維持の秘訣にあやかりラジオ体操第一から。その後は各自訪問先へ出発します。相談員にとっての大事なアイテムは移動手段！毎回車の取り合いですが、遠い訪問先が優先です。夏はタオル、冬は手袋、合羽は年間を通し相談員必携のアイテムです。夏を過ぎた相談員はまるでバカンスに行ったようにこんがり(●^o^●)これはバカンスではなく訪問の日焼けです♥♥♥♥



## ご利用者様からの生の声

○『事業所の好きなところはどこですか？』

- ・話に行きやすいところ。
- ・駅から歩いて10分なところ。



○『相談サービスを利用してよかったことは何ですか？』

- ・不安なときに、話をきいてもらえるところ。
- ・1対1で話ができるところ。

○『相談にお願いしたいことは何ですか？』

- ・面談で、話を聞いてほしい。
- ・自分のことは自分しかわからないが、うまく言えないので相談員さんに聞いてほしい。

## とある日の相談員

### 『ラジオ体操』

・朝一番、みんなで身体をエクササイズ。これがないと一日が始まりません！



### 『基本相談・電話対応』

・ご利用者様の声に耳を傾けて、基本相談、情報提供、サービス連絡調整 etc

### 『相談支援会議』

・それぞれ担当するケースを情報共有し、よりよいサービスにつなげます。

### 『訪問』

・ご利用者様へのモニタリング訪問。自転車でも、雨風二モ炎天下二モ負ケズ・・・。



### 『記録・報告書・計画書作成』

・今日の記録をPCに打ち込みながら、みんなで今日の日を共有します。





# 法人本部事務局

## 事業所紹介・魅力

★法人本部では法人の運営に加え、障害者雇用の推進と定着に向けての取り組みを行っております。

### 【障害者雇用の推進と定着】

障害者雇用に各施設を進めるにあたり、様々な準備を行う必要があります。業務の切り出しや、マニュアルの作成、業務の構造化など、雇用するためのノウハウの伝授や、定着に向けてのバックアップを法人本部として行っております。

### 【就労継続支援 A 型事業所の運営】

各施設での障害者雇用に、当法人では就労継続支援 A 型事業所「アテイン」の運営も行っております。就労継続支援 A 型事業所では、ご利用者様と雇用契約を結び、就労の機会を提供する中で個々の支援を行っております。

アテインでは、印刷・清掃と 2 つの部門にわかれて作業を行っております。

印刷部門では、法人内の印刷受注に加え、現在では外部からの受注も増えてきています。主に名刺や封筒、広報誌等の印刷を行っております。その他、法人内の事務作業を一部請け負うなど、事務作業も行っております。

清掃部門では、障害者支援施設（法人内施設）での清掃業務を請け負っております。それぞれの作業を通して、一般就労に向けての知識や能力を身に付けられるように支援すると共に、継続して働く為の配慮を行っております。



## 雇用している障害者の方の生の声

### A) (アテインの) 好きなところはどこ？

- ・同じような病気を抱えている人と働いているので、体調が悪い時など互いに気遣えること。
- ・職員から理解ある対応が受けられている。

### イ) サービスを実際に使ってみて良かったことは？

- ・自分の「長所」を見つけだし、伸ばしてくれたこと。
- ・どうしたら長く働く事ができるのかを教えてくれたこと。

### ウ) アテインとは、どんなところ？

ひと言で言えば「職場」。A 型事業所と聞き、もっと緩やかなところかと思っていたが、配慮がある中で「仕事」に対する考え方や求められる成果も高い。以前一般就労していた頃よりも、より高いスキルが求められるが、それらに応えられるようになってきた。

## ★アテイン 1 日の仕事★

(印刷班)

### 9:00 業務開始(職員)

アテインスタッフ (A 型ご利用者様) 作業を開始!

### ★アテインスタッフと受注状況の確認を行う。

※定期的に受注を受けているものに加え、新規のもの、不定期のものなど、全体の進行状況をスタッフと確認しながら作業を進めています。

### ★印刷物の確認・見積書の作成

### 必要に応じて、依頼者や業者と連絡調整

※業者への発注や、依頼者との調整は基本的にはアテインスタッフが行っています。やり取りを見守りながら、必要に応じて職員が調整を行います。

### 12:00 休憩

### 13:00 業務再開

### ★スタッフとの面談

状況に応じて面談や相談を受ける時間を設けています。

スタッフの担当業務が異なる為、業務内容を確認しつつ、必要に応じて作業内容を調整・作業工程の確認などを行います。

### ★経理業務★業務日誌の作成

### 16:00 業務終了



# グループホーム アンダー

## 事業所紹介・魅力

グループホームアンダーは、常盤台(保土ヶ谷区)と中里台(南区)の2ヶ所にあります。ともに精神障害者の方々を主に対象とした共同住宅です。特に利用の期限はなく、一人ひとりのペースで生活して頂いております。また、一人暮らしに向けた自立支援も行っております。

自立に向けて日常生活(掃除、洗濯、整理整頓、料理)の援助や公共機関、行政サービスを利用するための相談、通院や服薬に関する見守りや援助、金銭管理についての相談、日常生活について余暇活動の提案、就労についての相談など生活全般の支援を行っております。

常盤台の魅力は、各部屋にIHコンロを設置しており、より単身生活に近い住空間を提供しているところです。職員と一緒にメニューを考えたり、一緒に調理を行うことができます。

中里台の魅力は、夜勤を配置しており、夜間の見守り支援が提供できることです。また、食事については、朝食・夕食を提供し、料理が苦手なご利用者様も安心してホーム生活を送ることが出来ます。

アンダーでは、ご利用者様一人ひとりが望む生活を実現できるよう幅広くサービス提供を行っております。ご利用者様一人ひとりの想いを大切に、また、ご利用者様の望む生活実現のために、お手伝いをさせて頂いております。



中里台の共用スペース



常盤台の共用スペース

## ご利用者様の生の声

Question1 ～(事業所の)好きなところはどこ？～

Answer:・入居期限がなく、老後も安心して過ごせるところが魅力。  
・仲間ができて、楽しく生活が送れていること。

Question2 ～サービスを実際に使ってみて良かったことは？～

Answer:・部屋が広く、住み心地が良いこと。  
・職員に恵まれている。みんな、優等生。

Question3 ～ゆくゆくは、どのような生活を送りたいですか？～

Answer:・一般就労してからアパートへ住みたい。  
・元気なうちは、ホームにいたい。ゆくゆくは高齢施設かな。

## アンダーの1日

～常盤台の1日～

12:00 出勤 ホーム内外の点検を実施。  
終了後、前日までの業務日誌を確認し、状況把握をする。

13:00 ご利用者様対応・事務作業  
日中は事務所で事務作業を行う。  
書類や記録の整理、ご利用者様の支援内容の検討、他事業所との連絡調整など。通院同行や外出同行、調子の悪いご利用者様の対応や在宅ご利用者様の相談を行っております。

※外部研修や会議、カンファレンスへの参加あり。

20:30 片付けや最後の点検を実施。

21:00 退勤



☆常盤台のお部屋

～中里台の1日～

※業務内容については、常盤台同様。  
その他、朝食・夕食の調理準備や夜間支援体制あり。



☆中里台事務室



社会福祉法人 横浜市社会事業協会 機関紙

# シンフォニー

第23号

発行元 社会福祉法人 横浜市社会事業協会

横浜市泉区中田東 3-15-2 中田町センタービル 202

発行日 令和元年12月15日

印刷所 就労継続支援 A 型事業所 アテイン

